

刊夕日九月十

常盤毎日新聞
 仙台通信局寄贈の郵便貯金奨励資料より

止めたばかりで借金が返せないかと、却て禁酒を悔んだ話、飲酒して借金を返した夫婦が、禁酒して返せないとは如何にも可笑な話であるが、これが即ち節約のしつばなしと云ふもので、経済上には無効の節約、昨年は亭主に酒を飲まれたため女房は一生懸命、秘術を盡して二勺づつ、の搾り金をしたが、當年は禁酒のため

定価 一部金武銭
 一ヶ月掛 五錢
 三ヶ月掛 一圓
 半年掛 一圓五錢
 一年掛 二圓
 印刷所 福島縣石城郡平町長橋町三番地
 電話 六三〇番

モト一ル

電氣機械器具各種材料販賣
 電燈電力工事設計並ニ請負
 製作ハ日立製作所

販賣ハ磐城工業商會
 株式會社日立製作所特約店
 東京電氣株式會社特約店

器壓變とルト一モ
 すまし致を理修の

目丁四町半線警常
 番八一話電
 會商業工城磐
 助治佐村中

銀なべ

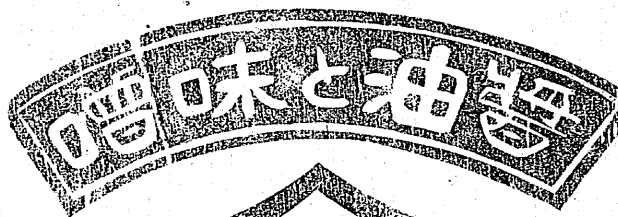
御入浴も御隨意です御散歩の折には非從來同様御運びの御風味の程を御願いたします

牛豚 氷 石川亭

平町田町電話四十三番

本院 原齒科醫院
 平町土橋通り 電話三一三番

齒科 分院開業
 場所 平町研町通公園正門前



福島縣平町 鹽屋山崎本店
 電話 營業部専用一〇番 一般用二七番
 上野上車坂町四二
 東京支店
 電話長淺草五七二八番
 振替東京六八三一二番

まじしのエキス 一杯にして若返る健康保持天與の靈酒!!!
 一長くも度々高貴御料の光榮すら賜つてゐる」
 蝮性の靈能!!!
 發賣元信州株式會社天龍館東京
 特約店福島縣平町五丁目 山野邊藥局
 藥劑師山野邊東次郎

建築ノ絶好季!!!
 機會ハ來ル!!!
 材料ハ安ク、能率ノ上ル、頼ンデ德、請ケテ樂ナ建物ノタメニナル

△一月十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限り建築費三分ノ二迄三ヶ年月賦金融
 △家賃ト大差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル
 毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス

磐城建物會社

懸賞!
 ニットー蓄音器
 會社のクロスワード
 無代進呈
 小數に付レコード御買上の方に限り用紙を差します

締切は十月廿七日付至急御來店下さい
 平町四丁目
 電話 三六三

夜間 淋病 専門 院病村松
 部科外



各新流行の服地入荷
 期價裁地
 日格縫質
 確低親精
 實廉切選

御注の程を
 何卒早
 期日確
 御注の程を

店服洋屋臺仙
 番一六話電目丁一町平

業開買販肉鳥
 致賣販く安をのるな良優の質品
 迅拘不に近遠は品文注御すまし
 すまし致け届御に速

側堂音觀り通裏屋釜
 菊 鳥

新品入荷 いたしました
 買切れならぬうちお求めを
 森試食用ビスケット
 高級品十種類輸入
 一罐二十錢

瓦斯コークス
 スヤキコンロ
 佐藤鐵工所
 コークス部
 平町月見町電話三六六二

に氣が弛み、折角止た酒代を菓子か團子か、詰らぬ物に使つて仕舞ひ、貯金を忘れた罰が来た、詰る處は女房が悪るい。なせ昨年と同じ心で今歳も亦その酒代を貯蓄しないか。昨年は一合づつを飲んで居て夫婦は飢ゑもじなかつた今歳も同じく一合づつを飲むものと諦らめて、參錢づつを貯蓄にしたなら、一年中には拾圓と八拾錢の申着金が出來て居る。僅か二勺の搾り貯金で借金の拂へた世帯九々の一合づつが溜つて居たら借金を返した上に、春着の一枚づつも出來たであらうに。惜しい事をしたものである

亭主は酒の止め損をした。昔から、酒は止めても藏は建たない。下戸の建てた藏がないと實にさうだ。酒を止めてもその酒代を貯蓄しないでほかの物に使つて仕舞へば、藏の出來よう筈がない。だから節約は大事であるが、しつばなしでは無効だと云ふ。酒を止めたならば、貯蓄してその酒代を貯蓄する、癖を削つたら其時直ぐに癖削代を貯蓄する。車に乗らずに歸つたら、すぐ其足で車賃を貯蓄する。なんでもかんでも節約を爲たならば爲したその時すぐ積まないで金は決して溜らない

丙午の迷信は 平地方にも夥たし

其年に當る警女校卒業生
九十二名中嫁入りは二名
がん固な親達の頭

丙午生れの女は火に燃ゆる馬の如く荒狂い遂には配偶者を喰ひ殺すといふつまらぬ迷信からこの年に生れた女は概して嫁のハケ具合が悪いといふことは

昔は勿論のこと文化程度の可成りに發達した現今に於てもなほ斯うした迷信にとらはれた傾向が數字上ありと示されてゐる事は實に時代錯誤も甚だしく一面には

我國民の愚蒙を如實に遺憾なく物語つたものであるが現に警城高等女學校に於て其の傾向を見るに大正十一年度即ち大正十二年三月の卒業生がこの丙午に該當するわけで卒業生總數九十二名中既に卒業後二ヶ年を経過し然も當年芳紀二十歳の嫁入盛りの年柄でありながら結婚した者が僅かに二名に過ぎず他は貰ひ手や、婿入手がないためかいづれも自己の縁遠さに焦燥の胸を

波打たせ て迷信の力のおそるべきことを呪い且つ悲觀してゐるとは悲壯な滑稽事か滑稽の悲惨事か何れにもせよ氣の毒にも困つた現象と云はなければならぬが一般

聞く處に よると若者同志は迷信の愚をしひ結婚を全然躊躇したいが、因襲と傳統に囚はれた兩親達は根據のない迷信から結婚を拒否してゐるものであると云ふ事が大體に於いて一致した觀察である

炭 労働者の簡易保險増加
石城郡内郡村綴郵便局の取扱にかゝる簡易保險の加入者数は約一千四百人に達してゐるがその内八割の約千百人は炭礦労働者で解約はほとんどなく毎月新加入者増加しつゝ好成績である

大弓會開催
一等は金時計
警城弓道奨勵會主催弓道大會は十一日午前九時より平驛構内同弓場に於て開催さるゝが會費は一圓で優勝者に對しては一等金時計二等大弓一張三等銀時計一個尙四等より四十等までそれぞれ賞品を授與する筈である

少年庭球大會
平商コートにて
警城新聞社主催石城郡少年庭球大會は廿五日午前八時より平商コートに於て開催される筈であるが参加チーム十五位には及ぶべく盛況を期待されて居る

雨降り續きで...
肉類や際物の...
木炭なども騰貴して來た


豐年...
騰貴し...
來た本炭などは

さんな南へ
警城丸出動
岩手宮城兩縣水産試験場の譯なくお掃除ができません。閉扇は蟲のつき易いものから、よく干して箱に仕舞ふ時、必ずナフタリンを澤山入れて、やはり茶箱等に入れるが濕氣を呼ばない點から、適當かと存じます、凡て夏使用したものは手入れをよくして、來年の夏に役立つやうに入念な仕

不景氣續く
平花柳界に
九月中の稼高
不景氣知らずといはれてゐる平花柳界の九月中稼高は藝妓百四十名で二千七百五十二本金額に見積もると一萬三千五百五十二圓最高が一名で一ヶ月四百五十六本最低が三四本で景氣のいつ時からくらべると四分の一にも當らない

郡役所は
廢止を可とす
町村長が決議
石城町村長支會は本日午前十時より郡會議事室に於て開會、出席者卅余名にして先づ小學教員旅費減額支給の件を決議し更に郡役所存廢に就いての議に移り議論二派に分れたが結局政府案通り郡役所廢止を可とすべく決した

夏物の整理(其八)
硝子器と團扇 ガラス器は玉子の殻をメチャクに碎き、元を濡らす丈の水でぬらして擦りつけて洗へば



欄 庭 家
+ + + + +

古河炭礦の一大難關に逢着
豫定の通り斜坑掘進中大斷層に突き當る
善提院に
繫争の後仕末
壇徒が集合
平町善提院桐原住職が寺有財産の管理經營上同寺總代中の某々二名を相手取つて提起した三年越の繫争問題が宇留野義彦氏等の熱心調停の下に帳簿金額の引渡し

五歳の少女
線路に打伏す
正に危機一髪
八日午前十時五十六分常磐線綴驛發入山炭礦線入山行廿三號貨物列車が綴起點一哩六十六チェンの附近に差

平町人事
出生
△道尻小路二一 山名龍澄氏長男龍康
△茨城縣多賀郡南中鄉村 公史龍千雄氏(四一) 田町一〇 高野カヲ(二八)